

# パキスタン国シンド州におけるインフォーマルセクターの女性家内労働者の生計向上および生活改善プロジェクト

プロジェクトニュースレター第2号(2020年5月)



↑ 緊急支援物資配給時の3密回避の指導  
← 子供たちに手洗いの指導

## COVID-19 対応緊急支援を実施しました。

当プロジェクトでは、シンド州北部に位置するサッカルという農村地域において10の女性グループを対象に、ライフスキル向上、金融アクセス促進、収入向上を目指したパイロット活動を実施しています。

2020年3月以降、現地ではCOVID-19感染拡大により、ロックダウンが施行となり、対象村では多くの人が失職したことで収入が途絶え、一切の外出が禁止され店舗も閉鎖となったことから、食糧などの生活必需品の入手が難しくなりました。多くの女性たちから日々の生活に困窮しているというSOSが発せられたことから、プロジェクト関係者や篤志家からの個人的な寄付を集めて、生活物資を配給する緊急支援を実施しました。

現地スタッフが村の女性たちのニーズを聞き取り、それをもとに米、小麦粉、豆、油、石鹼などの必要物資をまとめた配給バッグを作り、約230世帯(合計人数1,750人)に対し、合計3回の配布を実施しました。この活動と並行して、COVID-19感染防止のための手洗いや社会的隔離などの基本的な知識の啓発活動を実施しました。



こうした活動を速やかに実施できたのは、これまでの活動を通じて現地スタッフが対象村での強い信頼関係を構築してきたことによります。また、これまでのライフスキル研修で村の女性グループメンバーたちに指導してきたチームワーク、規律、規範などの成果により、配給オペレーションが非常に円滑に進みました。

今回の支援を通じて、受益者の意識向上のみならず、男性家族のプロジェクト活動への理解と協力が強まりました。

今後、当プロジェクトでは、パキスタン政府による支援スキームへの橋渡し、収入向上活動に注力していく予定です。

## プロジェクト概要

- 案件名:シンド州におけるインフォーマルセクターの女性家内労働者の生計向上および生活改善プロジェクト
- 協力期間:2017年3月~2022年10月
- 相手国機関名:シンド州女性開発局(WDD)
- 上位目標:女性家内労働者(FHBW)向けの「生計向上ナレッジ・アンド・ツールキット」に含まれるサービスの一部を受けたFHBW世帯の数が増える。
- プロジェクト目標:官民連携を通じて開発された女性家内労働者世帯の生計向上を目指すツールキットの適用が促進される。
- 成果:
  1. ツールキットの適用促進に向けてWDDの能力が強化される。
  2. FHBW世帯のライフマネジメント能力が向上する。
  3. FHBW世帯の金融サービスアクセス能力が向上する。
  4. FHBWが収入向上に必要な知識と技術を習得する。
  5. フォーマルセクターへの女性雇用促進の重要性が啓発される。
- 対象地域:カラチ、サッカル



村の女性たちによる美しい伝統刺繍





سندھ شولڈ ایجوکیشن فاؤنڈیشن کی ویب سائٹ پر موجود اردو زبان میں لکھی ہوئی COVID-19 سے بچاؤ کے لیے احتیاطی تدابیر کی معلوماتی پمفلٹ

آگا خان یونیورسٹی ہسپتال کی ویب سائٹ پر موجود اردو/انگریزی زبان میں لکھی ہوئی COVID-19 سے بچاؤ کے لیے احتیاطی تدابیر کی معلوماتی پمفلٹ

COVID-19 感染予防の啓発活動のためにパキスタン国内では様々な機関が啓発資料を作成しています。プロジェクトではこれらの情報・資料を収集し、対象受益者にスマホや WhatsApp を使ってデジタルで情報を拡散しました。この結果、村でも石鹸での手洗いが励行されたり、大人数での集会が避けられるようになりました。

カラチでは今年後半から都市部モデルのパイロット活動を開始する予定ですが、パートナー機関の WDFP (Women Development Foundation Pakistan) と協力して、プロジェクト有志の活動として、同様に緊急支援を実施しました。同機関の活動地域 (Maripur, Baldia, Saddar, Korangi, Lyari) で、障害者、結核患者、トランスジェンダー、日雇労働者など困窮者を中心に、約 100 世帯を対象に食糧配給を行いました。

この活動により、今後のパイロットの実施に向け、パートナー機関、対象コミュニティ、受益者との信頼関係が強まりました。



## COVID-19 対応支援: マスク制作を始めました。

当プロジェクトでは、これまで支援対象女性たちの収入向上のための活動として、手工芸品の技術指導、マーケティング支援を行ってきました。COVID 感染拡大によるロックダウンの影響により、商品販売の従来の販路が閉ざされ、収入機会が失われてしまいました。この状況に対応するため、現在需要が高まっているマスクの制作・販売を開始しました。

しかしやってみると想定外の事態が…。村の女性はこれまでマスクの実物を見たことがないため、なかなか販売可能な商品を作ることができません。現地では現地スタッフも外出ができない状況が続いているため、YouTube のチュートリアルビデオを携帯電話に送り、遠隔で指導していますが、なかなか苦戦しています。

品質が確保できるようになれば、ネット販売、学校への販売、CSR を通じた企業への販売、などを想定していますが、道のりは遠いかもしれません…。

↓ 刺繍などデザインに試行錯誤中・・・  
ようやく販売可能なレベルのサンプルが完成・・・→



↑ なかなかプリーツが直線にならない。  
村にアイロンがないことが途中で判明・・・







後記: これまでのパイロット活動の成果が出始め、これらの結果をまとめて次フェーズ計画を検討し始めようとした矢先の今回の事態。パキスタンでの感染拡大は続いています、当面は現地スタッフと協力して遠隔でもできる限りの活動をすすめていきます。

シンド州におけるインフォーマルセクターの女性家内労働者の生計向上および生活改善プロジェクト 2020年6月

